

オートショット・サンプラー AS-2020E

熱分解GC測定のスループット向上

最大48検体の自動分析

様々な熱分解分析モードで測定可能

製品の特長

1. 飛躍的な省力化による大幅な業務効率の向上

最大48試料の昼夜連続運転ができるため、分析者は他の業務に従事しながら、分析結果を得ることができます。

2. 分析の信頼性を大きく向上

分析者間のばらつきを最小限にし、個人誤差を排除した結果を得ることができ、分析結果の信頼性を向上させることができます。

3. 従来機からの大幅な改良

従来機(AS-1020E)と比較して、試料カップの回収容器への回収率が大幅に向上しました。また、シール部品が傷ついた場合の部品交換が容易な構造となり、メンテナンス性が向上しました。さらには、本体がコンパクトになり、扱い易くなりました。

(機能、操作方法、設置方法は従来機(AS-1020E)と同様です。試料カップは従来機と共通で使用できます。)



仕様

試料導入方式	多機能パイロライザーへの自由落下による導入方式
試料カップ回収方式	加圧キャリアーガスによる吹き上げ回収法 (ヘリウムおよび窒素ガスの使用可能)
使用可能なパイロライザー	マルチショット・パイロライザー(EGA/PY-3030D) プロパイロライザー(PY-7070S) など
試料カップ数	48個
使用可能な分析モード	シングルショット分析、ダブルショット分析、発生ガス分析、ハートカットEGA分析
所要電源	100 - 240 VAC、60 VA (ワイド電源対応)
サイズ (mm)	W160 × D157 × H276 ※突起物を除く



フロンティア・ラボ 株式会社

最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください
www.frontier-lab.com/jp TEL: 024-935-5100